

# 令和5年度 委員公募資料

一般社団法人情報サービス産業協会

# 公募対象

ビジネス委員会

国際委員会

企画委員会 低炭素化社会推進部会

人材委員会 学校教育に関する活動部会

ビジネス委員会 デジタル社会推進部会

技術委員会 技術調査部会

技術委員会 エンジニアリング部会

技術委員会 サイバーセキュリティ部会

※委員会企画書は[こちら](#)に掲載しています。

※申込は[こちら](#)からお願いいたします。

参加に関するお問い合わせは、事業推進本部 田中 [koubo@jisa.or.jp](mailto:koubo@jisa.or.jp)まで

# ビジネス委員会

## 1. 目的

企業力の強化に取り組む

## 2. 活動内容

- (1)次世代の働き方を見据えた組織/組織管理手法にかかる社会提言の発信に向け、経営管理の現状と課題について意見交換を行う。
- (2) JISA会員の若手経営者及び次世代を担う経営幹部候補者間の地域での交流や啓発の機会創設に向けた検討を行う。
- (3)産官学共創プロジェクトについて検討を行う。
- (4)会員企業の経営マネジメント力強化に向けた各種情報発信を行う。

詳細は、令和5年度ビジネス委員会企画書（案）を参照してください。

## 3. 委員長

長坂正彦 ((株)ワイ・シー・シー 代表取締役社長)

## 4. 委員資格

JISA会員の代表者等で、積極的に課題（取組事例や意見等）の提出や発表ができる方。

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年に3~4回程度、会議室とZoomのハイブリッド等で開催。課題（取組事例や意見等）の提出や発表、本委員会で実施する企画への協力支援など。

## 6. 事務局担当

茂木智美 (tmotegi@jisa.or.jp)、田畑浩秋 (htabata@jisa.or.jp)

# 国際委員会

## 1. 目的

- ・ 会員企業のグローバルビジネスの参考に資する活動の実施

## 2. 活動内容

- ・ 国際業界組織、アジアを中心とした各国業界組織との交流推進
- ・ グローバルビジネスに関する会員調査
- ・ 会員企業の国際活動に関する課題整理と対処策検討、グローバル政策等への対応
- ・ 米国視察等の企画・検討・実施

[詳細は、令和5年度国際委員会企画書（案）を参照してください。](#)

## 3. 委員長

(株) NTTデータグループ 常務執行役員 富安 寛

## 4. 委員資格

- ・ 経営者や経営管理・企画部門等における海外事業や海外人材の責任者・担当者
- ・ 事業部門における海外進出、購入（アウトソーシング含む）責任者・担当者
- ・ 海外とのアライアンスを扱う方、その他海外のソフトウェア産業に関心のある企業の方

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・ 委員会は年3回程度（別途、希望者のみ海外視察ミッション等あり）。個別テーマに応じて作業部会、WG等を設置予定。
- ・ 開催形態(リアルまたはリアル・オンラインのハイブリット方式)
- ・ グローバルビジネス、政策等に関する情報提供や海外視察への参加

## 6. 事務局担当

小泉、山本、茂木 (intl@jisa.or.jp)

# 企画委員会 低炭素化社会推進部会

## 1. 目的

JISA低炭素化社会実行計画の実施及び環境関係政策への対応

## 2. 活動内容

### (1) JISA低炭素化社会実行計画の実施

JISAでは2006年に「JISA低炭素化社会実行計画」を策定し、業界自ら省エネに取り組んでいる。本部会において業界自主的な省エネ活動である本取組を推進する。業界各社の省エネの取り組みについて具体的な事例を交えながら情報交換を行うこととしている。

### (2) 環境関係政策の対応

改正省エネ法、デジタルインフラ（DC等）整備に関する有識者会合、東京都環境確保条例など省エネに関する政府自治体の施策に関して、適宜政府自治体との意見交換を交えながら、会員向けに必要な情報発信をしていく。

## 3. 部会長

藤井 裕久 (株)野村総合研究所 データセンターサービス本部 統括部長

## 4. 委員資格

環境関連部門又はデータセンター関連部門の方で、活動内容に関心がある方

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は年に3回程度開催 他、省エネ技術勉強会を開催予定

## 6. 事務局担当

大原道雄 (mohara@jisa.or.jp)

# 人材委員会 学校教育に関する活動部会

## 1. 目的

- ・小中高のプログラミング教育充実に資する活動を行う。
- ・デジタルネイティブ世代に対しての教育育成活動の支援や各種社会的啓蒙活動を実践する。

## 2. 活動内容

- ・親子参加型「子ども向けプログラミングワークショップ」の企画・開催
- ・ジェンダーバランス是正を目的としたコンテンツ作成や特別授業の企画・開催
- ・サイエンスアゴラ2023(11/18-19)への出展企画・開催
- ・中学校・高等学校プログラミング教育充実に向けた活動

## 3. 部会長

今野奈穂子(日鉄ソリューションズ(株) 技術本部 システム研究開発センター 主務研究員)

萬谷靖夫(日鉄日立システムソリューションズ(株) デジタルテクノロジー研究開発センター 副センター長)

## 4. 委員資格

- ・小中高におけるプログラミング教育の普及、促進に興味のある方
- ・プログラミングワークショップやイベントに関連するボランティア活動が可能な方、もしくは所属会社にてボランティア活動参加者の普及活動が可能な方
- ・IT業界におけるジェンダーバランス是正に向けて中高生に向けた活動に興味のある方

※プログラミング教育の経験は問いません。

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・会合は年4回程度。
- ・イベント（プログラミングワークショップ、ジェンダーバランス是正、サイエンスアゴラ2023等）の企画・運営

## 6. 事務局担当

溝尾元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)

# ビジネス委員会 デジタル社会推進部会

## **1. 目的**

地方自治体情報システムの標準化、デジタル実装による地方創生実現に向けた対応、データ連携基盤の整備及び活用に向けた対応の推進

## **2. 活動内容**

- (1)「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化」の整備に係る取組
- (2)デジタル田園都市国家構想を始め、デジタル実装による地方創生の実現に向けた対応（地方企業の企業力強化に資する取組の実施）
- (3)データ連携基盤の整備及び活用に向けた検討
- (4)中央省庁のシステムの在り方の見直し（政府情報システム WG）・デジタル庁の調達制度や発注者・受注者間の課題整理や政策提言

## **3. 部会長**

加藤 健 ((株)オーイーシー代表取締役社長)

## **4. 委員資格**

自治体ビジネスの実務者、地域における社会課題解決型のサービス創出に向けた企画構想や政府調達に関心がある方

## **5. 会合の頻度及び委員の作業**

適宜開催

## **6. 事務局担当**

小泉 真寿 (mkoizumi@jisa.or.jp)

# 技術委員会 技術調査部会

## 1. 目的

会員企業におけるSI要素技術の普及動向を調査分析し、情報サービス産業界の現状と今後の方向性について「情報技術マップ」報告書に取りまとめる。今年度は、先進デジタル技術（生成AI、量子コンピューティング等）の動向について将来の適用分野の可能性を含めた調査を実施する。JISAでは2004年より本調査を実施している。

## 2. 活動内容

SI要素技術の成熟度(利用実績や今後の着手意向など)を調査し報告書に取りまとめる

- ・調査対象とすべき要素技術の検討（昨年度の調査項目は[こちら](#)）
- ・要素技術の利用実績や着手意向、認知度指数などの集計
- ・要素技術の動向に関する報告書への取りまとめ

※日経コンピュータ7月6日号に本調査の内容が掲載されています。[こちら](#)

## 3. 部会長

みずほリサーチ&テクノロジーズ(株) デジタルコンサルティング部 主任コンサルタント 山口 陽平

## 4. 委員資格

- ・情報技術マップ調査に関心があること
- ・当業界の要素技術について専門性、知見を有すること
- ・技術への取組に関する自社の現状を紹介できること

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

会合は月1回程度開催/作業は技術の情報提供や報告書の原稿執筆

## 6. 事務局担当

大原 道雄 (mohara@jisa.or.jp)



# 技術委員会 エンジニアリング部会

## 1. 目的

先進デジタル技術への対応力／社会実装力に関する実践事例及び研究論文等に関わる研究者、エンジニアが集う場を形成する。

## 2. 活動内容

- ・「Digital Transformationのための要求獲得実践ガイド」（令和4年度刊行）の周知展開及び更なる価値創出に取り組む。
- ・SISでのソフトウェアエンジニアリングの経験報告セッション及び先進デジタル技術をテーマとしたワークショップの企画・運営する。（予定）

## 3. 部会長

位野木 万里（工学院大学 情報学部コンピュータ科学科 教授）

## 4. 委員資格

- ・ソフトウェアエンジニアリング（特に要求工学）に知見があり、本分野で研究論文を発表していること。
- ・2. に記載された、作業内容に積極的にご協力いただける方

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

- ・会合は月1回程度の開催（基本的にオンライン開催）。
- ・作業は事例研究に関する意見交換やワークショップの企画・運営。

## 6. 事務局担当

溝尾 元洋（mmizoo@jisa.or.jp）

# 技術委員会 サイバーセキュリティ部会

## 1. 目的

安全なIT社会に向けたサイバーセキュリティ対策について検討する

## 2. 活動内容

- ・ 中小企業向けのサイバーセキュリティ対応指針の普及及びその指針をもとにした対策の有効性評価方法の検討。
- ・ サイバーセキュリティに関する技術動向や海外を含む最新セキュリティ事例の調査・研究。

## 3. 部会長

キヤノンITソリューションズ(株) 木谷 浩

## 4. 委員資格

- ・ JISA会員企業の情報セキュリティ責任者、社内CERT関係者、セキュリティポリシー立案者、セキュリティ管理者、その他情報セキュリティ有識者
- ・ 部会内における情報交換のために書面による機密保持に同意して頂けること。
- ・ 脅威、インシデントに関する対応例や考え方を発表できること。

## 5. 会合の頻度及び委員の作業

原則として2ヶ月に1回程度を予定（オンライン、ハイブリッド併用）。

## 6. 事務局担当

溝尾 元洋 (mmizoo@jisa.or.jp)